

2015年度第2回分類委員会記録

日時：2015年5月21日（木）15:00～

出席：中井、大曲、黒田、小林、坂本、高橋、田村、藤倉（記録） 事務局：岡田

資料：

- ・日本十進分類法（NDC）新訂10版（第1刷）正誤表 図書館雑誌6月号初校（事務局）
- ・NDCのLinked Data化に係る共同研究 第1回作業会合概要（中井委員長）
- ・日本十進分類法のLinked Data形式化に係る国立国会図書館との共同研究について（中井委員長）
- ・「カレントアウェアネス」原稿（高橋委員）
- ・「専門図書館」原稿（大曲委員）
- ・10版第1刷正誤表 ver. 1.2（大曲委員）
- ・10版第2刷要検討・確認事項（案） ver. 1.2（大曲委員）
- ・10版第2刷修正事項（案） ver. 1.10（大曲委員）
- ・「手引き」マニュアル原稿案（小林委員）
- ・第101回全国図書館大会分科会等調査票（中井委員長）
- ・第101回全国図書館大会分科会委員会企画案（藤倉委員）

報告：

1. 正誤表について

1刷正誤表について、事務局（岡田）より「図書館雑誌」6月号掲載予定の初校が提示された。若干レイアウトを調整する。

ホームページへの掲載についてもMLで調整があったが、近日中に掲載する。

2. 販売状況について

事務局（岡田）より、2刷も順調な販売状況であると報告があった。

3. Linked Data化について

中井委員長および藤倉委員より、5月13日（水）に開催されたNDLとの共同研究（第1回）について報告があった。また、前回分類委員会で藤倉委員より提案のあった、この成果物の名称案「NDC-LD」（必要に応じてNDC-LD8・NDC-LD9と典拠の版を識別する）について、NDL担当者とも合意がえられたことも報告された。以降、この名称を使用する。

次回の打ち合わせは6月24日（水）に開催される。

4. 各種原稿・講演等

・日本図書館研究会情報組織化研究グループ月例研究会（小林委員）が4月25日（土）に開催され、特に質疑応答内容について報告があった。

・「現代の図書館」（藤倉委員）については、まもなく刊行予定であると事務局（岡田）より報告があった。

- ・「カレントアウェアネス」(高橋委員)について、査読結果やMLでの意見交換のうえ提出したが、レイアウト調整などが行われるかもしれないと報告があった。
- ・「図書館評論」(黒田委員)は提出済みと報告があった。
- ・「大学の図書館」34巻5号(藤倉委員)は提出済みと報告があった。
- ・「専門図書館」272号(大曲委員)について、提出し、編集側からコメントが出るかもしれないと報告があった。
- ・群馬県図書館研修会(大曲委員)について、準備の経過報告があった。
- ・日本看護図書館協会から講師派遣依頼(8月20日)があった。黒田委員が担当する。
- ・三田図書館・情報学会から、月例会での発表依頼(7月25日または8月1日予定)があった。後日調整する。

5. その他

- ・中井委員長より、出版委員会委員長からNDC関連の今後の出版計画について打ち合わせを持ちたいとの打診があったと報告があった。

協議：

1. ホームページについて

中井委員長より、ホームページの構成の見直しについて問題提起があった。

意見交換の結果、「おしらせ」欄を設けることにし、正誤表もそこからリンクできるようにしたい。

2. 10版修正事項の確認と要検討事項の検討について

大曲委員より、修正事項案の最新版および口頭でその後の追加修正案が提示され、意見交換の結果、おおむね確定した。

また、外部意見で指摘のあった「新設」(+記号のあるもの)の扱いと解釈について意見交換をした。厳密には言語共通区分や形式区分などが適用されただけであるから「新設」といえないが、10版については「9版と異なる基準で+記号をつけた」ということで、10版どおりとした。

「分類規程」の語の定義と解釈(特に「特殊分類規程」)について意見交換を行った。

。

3. 全国図書館大会での分科会開催について

中井委員長よりこれまでの経緯説明があった。また、委員会に先立ち14時30分から大会実行委員長と中井委員長・藤倉委員で打ち合わせをもったことが報告された。

午前中は分類委員会単独での分科会、午後は私大図協・分類研究分科会との共催で実施したい。

また、藤倉委員より、分科会の開催形態が直前の打ち合わせで変わったので組み直しが必要であるという前提のもと、企画案について詳細な説明があった。

- ・午前中は分類委員会主催であるから、報告的な内容が中心となる。
- ・MARC作成機関(NDLやTRC)にも登壇を願いたい。午前の部に組み込みたい。

・基調講演は時間配分上難しいかもしれない。意見交換の結果、午後の部についてはパネルディスカッションとして再検討することとした。

本日の打ち合わせと委員会で出た意見を受けて、藤倉委員より近日中に再提案する。

4. 「手引き」について

小林委員より、マニュアル部分の素案が提示され、方向性としては了承された。引き続き検討をする。

また、大曲委員より、各教科書やMARC作成機関の方針などを照合した資料が提示された。

5. その他

・外務省が国名「グルジア」を英語読みの「ジョージア」に変えると報じられた。10版ではこれを誤植（正誤表）と同じ扱いにするか、別途修正事項として扱うか、また索引語の対応など、今後検討を要する。

次回：6月11日（木）